

## 第2回 日本救護救急学会学術集会

学術集会プログラム \*プログラム、演者・演題は変更になる場合がございます。

- 9:30～9:40 **開会式** 大会長挨拶 野口 宏
- 9:45～10:55 **シンポジウム 1**  
**スポーツ分野におけるファーストエイドの取り組みと課題** 座長 東海大学病院 救命救急センター 中川 儀英
- 「スクーバダイビングにおける意識不明者のレスキュー手順と一次救命措置」  
株式会社ナウイエンタープライズ 和泉芳則
- 「東京都少年サッカー協会の救護体制の取り組み」  
国土館大学 防災・救急救助総合研究所 喜熨斗 智也
- 「ラグビーシーンの救護救急の動向と展望」  
千葉県ラグビーフットボール協会理事 安全対策委員長 寺谷 俊康
- 「マラソン大会等大規模集会における救護体制とファーストエイド」  
厚生労働省健康局総務課 災害時公衆衛生チーム 長谷川 学
- 「スポーツ中の傷病に対するファーストエイドの法的な問題と課題」  
太陽コスモ弁護士事務所 弁護士 村上 康聡
- 11:05～12:30 **シンポジウム 2**  
**企業における救護救急体制の取り組みと課題** 座長 一般財団法人 日本救護救急財団 喜熨斗 智也
- 「旅行現場における救護救急の事例、対応」  
近畿日本ツーリスト株式会社 Johnny Fujimura
- 「旅行会社におけるお客様の不測事態に対する備えと課題」  
株式会社 ミキ・ツーリスト 小口 靖
- 「ALSO Kの救護救急体制の取り組みと課題」  
ALSO K東京株式会社 営業部 神保正裕
- 「各企業における救護救急体制の取り組みと課題」  
医療法人横浜柏堤会 戸田中央医科グループ 野口 英一
- 「海水浴場における救護活動実態調査およびライフセーバーと  
公的救助機関との連携について」  
特定非営利活動法人日本ライフセービング協会 福島 圭介
- 「セグメンテーション別のファーストエイドプログラムの実施と教育効果」  
一般財団法人 日本救護救急財団 山崎 明香
- 12:45～13:15 **ランチタイムセミナー** 座長 京都橋大学健康科学部 西本泰久  
**演者：富山大学医学部 救急・災害医学講座 奥寺 敬**  
**2020東京オリンピックに求められる熱中症対策 – 1996アトランタオリンピックHeat Planより–**  
(共催：株式会社大塚製薬工場)
- 13:25～13:45 **会長講演 救護救急体制での「質」の担保** 座長 一般財団法人 日本救急医療財団 島崎修次
- 演者：野口 宏 (愛知医科大学 名誉教授)
- 13:55～14:25 **基調講演 メディカルダイレクション体制の必要性** 座長 愛知医科大学 野口 宏
- 演者：国土館大学大学院 救急システム研究科 田中 秀治
- 14:30～15:20 **一般演題 医療者が行うファーストエイドとメディカルコントロール** 座長 国土館大学大学院 救急システム研究科 田中秀治  
「多摩丘陵病院での取り組み」  
多摩丘陵病院 田邊 陽祐
- 「救急救命業務の民間委託とメディカルコントロール体制」  
日本救急システム株式会社 白川 透
- 「2025年に向けた救急搬送の将来像」  
京都橋大学 救急救命学科 北小屋 裕
- 「湘南鎌倉総合病院 救急調整室の取り組み」  
湘南鎌倉総合病院 救急調整室 渡部 圭介
- 15:30～16:40 **一般演題 ファーストエイドの標準教育と教育の「質」の担保** 座長 日本赤十字社医療センター 加藤 啓一
- 「体育系大学における保健体育教諭志望学生を対象とした実践的な救急処置教育の試み」  
国際武道大学 清水 伸子
- 「Q CPR実現に向けた大学教育による技術的・心理的变化の検討」  
中央大学 理工学部 人間総合理工学科 遠藤 伸太
- 「マルチエージェントシミュレーションを用いたファーストエイド教育の有効性検証と目標値の設定」  
早稲田大学 人間総合理工学科 山田 悟史
- 「保育におけるBLS教育の現状と課題」  
目白大学 人間学部 宮野 由紀子
- 「JPTECファーストレスポnderコースの開発」  
自衛隊大湊病院 清住 哲郎
- 16:50～17:00 **閉会 第2回日本救護救急学会 大会会長 野口 宏**